

いつか収束 工夫あれこれ



渡辺酒造店が製造した消毒用アルコール＝飛騨市古川町で

手指に消毒アルコール

古川 渡辺酒造店が原料加工し製造

飛騨市古川町の酒蔵「渡辺酒造店」が十二日、濃度77%の手指消毒用アルコール「渡辺77」の製造を始めた。日本酒に添加する醸造アルコールを転用している。二十二日ごろから市内のスーパ―や酒店などで販売する。

醸造アルコールは日本酒の味の調整や品質維持のため添加されている。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で消毒用アルコールが全国的に不足する中、「飲用不可」と表示した度数の高い酒の酒税が非課税とな

り、医療現場や家庭に安価で購入して感染予防に役立ててもらおうと考えた。

製品は濃度90%以上のアルコールに加水し、消毒作用が高いとされる77%に希釈して瓶詰め。ラベルには、サソリやコブラの神経毒に耐性があるクジャクの絵をあしらひ、感染収束への願いを込めた。今後は一週間に千本ほど製造する予定。渡辺久憲社長は「まずは市を通じて医療機関や学校へ寄贈したい」と話した。

三百ミリ入りで六百六十

四円(税別)。同社インターネット通販、電話、ファクスでも注文できる。☎申し込み専用ダイヤル0120(359)352

(瀬田貴嗣)